

「映像で見る文化財編」

令和4年(2022)3月 いかす・なら地域協議会製作

過去・現在・未来をつなぐ文化財継承の大切さ ---知られざる文化財継承の裏側---

多くの文化財を守り伝えてきた社寺様にご協力をいただき、古写真や昔の映像をもとに文化財継承に関するエピソードや当時の様子との比較など視覚的に紹介する。

ここでは奈良県図書情報館今昔写真 WEB から利用いただいた写真を紹介します。

春日大社



重要文化財である大きい春日鳥居をくぐると表参道

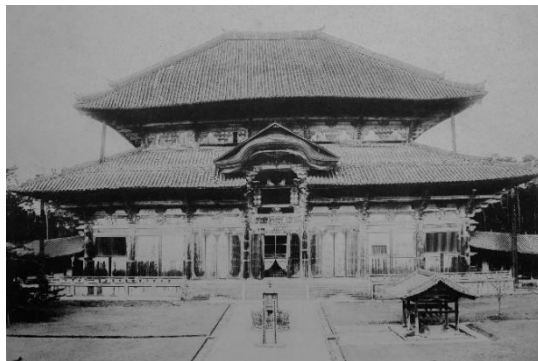
写真：大和名勝写真帖（大正3年発行）



春日若宮おん祭では、ここで松の下式が行われ猿楽などの芸能を奉納。

写真提供：谷井孝次氏（昭和30年）

東大寺



明治の大修理前の大仏殿：左右の軒が垂れている。明治36年から大修理、大屋根を支える大梁にイギリスの鉄材を用いたトラストを組み込むなど最新技術を取り入れた。写真：奈良県名勝写真帖（明治43年発行）

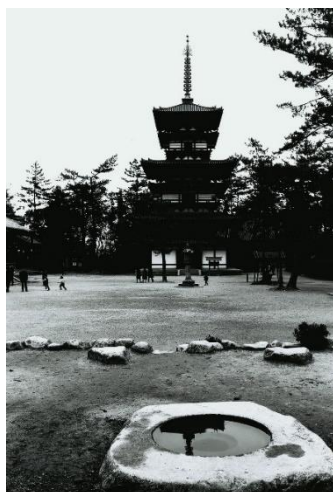
唐招提寺



8世紀後半の創建時の姿を残す

写真：奈良県名勝写真帖（明治43年発行）

薬師寺



昭和40年代に撮られた薬師寺東塔。手前には西塔の礎石

写真：厚見昌彦氏



昭和初期の戒壇の様子：現在は宝塔に
写真提供：成瀬匡章氏